

「阿波人形浄瑠璃」多言語デジタルコンテンツ制作業務に関する質問と回答 1

	質問	回答
1	翻訳の元となる「英語解説文」は、観光庁事業で作成されるものと理解しております。当該英語解説文の品質（ネイティブライターによる執筆、専門家による監修の有無等）について、現時点で分かっている範囲でご教示いただけますでしょうか。	観光庁事業で作成され提供される解説文は、 ・ネイティブライターによる取材及び執筆 ・専門人材によるスタイルチェック ・阿波人形浄瑠璃の専門家による内容監修 を経たものとなります。
2	翻訳作業にあたり、準拠すべき用語集（グロッサリー）やスタイルガイド等は別途ご提供いただけますでしょうか。特に、固有名詞（人名、演目名等）の多言語表記について、県としての方針があればご教示ください。	県で策定している用語集やスタイルガイドはありません。
3	仕様書に記載の「英文単語数」は予定であり増減があり得ることですが、契約金額の範囲で対応すべき単語数の増減率について、目安（例：±10%以内など）はございますでしょうか	・観光庁が作成し、県に納品される英語解説文の単語数は、令和7年10月22日時点（スタイルチェック後）で約8,700語ですが、今後の編集過程において、最終的な単語数は変わる可能性があります。 ・本事業の翻訳作業における単語数の増減に関して、増減率などの一律の目標設定はいたしません。翻訳に先立ち県が提供する英語解説文（観光庁作成）の内容に照らして、本質的な意味を損なわずに伝わる範囲内での増減は可能です。この場合の確認は事業者で実施して頂くこととなりますのでその方法については提案時にお示しください。
4	デジタルサイネージコンテンツの作成において、原則として既存の写真・動画を活用することですが、利用可能な素材の一覧（解像度、尺、ファイル形式、権利関係等）を事前に拝見することは可能でしょうか。	ご質問にある素材一覧はありませんが、写真や動画については必要に応じて閲覧できますので、希望がある場合は、日時を施設管理者と調整してください。

5	新規で撮影が必要となった場合、阿波十郎兵衛敷の休館日や開館時間外での撮影は可能でしょうか。また、撮影時の照明機材の使用や立ち入り可能範囲について制限事項があればご教示ください。	原則、休館日（12月31日～1月3日）の撮影には応じることができません。開館日における開館時間外での撮影については、事前に施設管理者と協議し、必要な調整を行ってください。また、照明機材や立ち入り場所について、特段の制限はありませんが、施設管理者の指示に従ってください。
6	「事業概要」資料には「観覧場での公演において…字幕を作成」との記載がありますが、仕様書の業務内容には字幕制作が含まれておりません。本業務のスコープとして、観覧場の公演字幕（資源一覧No.1）の翻訳・制作は含まれる、という理解でよろしいでしょうか。	・多言語資源一覧NO. 1「傾城阿波の鳴門巡礼歌の段」劇中台詞に関して、「整備言語」及び「媒体化」項目に記載のとおり、現在、劇中台詞（日本語・英語）が液晶に表示されております。 ・本委託事業では、これら既存の台詞を元に、他言語（中国語・韓国語・フランス語）への翻訳を行い、劇中に液晶表示することとしてください。 ・既存の台詞と本委託事業で作成した台詞は「解説ページ」に掲載してください。
7	Webサイトのアクセシビリティ「JIS X 8341-3:2016 の適合レベル AA」への準拠について、「外部から提供されたサービス及び付随するコンテンツ…等は対象外とする」とありますが、例えばアンケート機能で外部のASPサービスを利用した場合、その部分は適合レベルの検証対象外と見なされる、という理解でよろしいでしょうか。	ご認識のとおりですが、外部サービスを利用する場合も、アクセシビリティに準拠したサービスの利用に努めてください。

8	ホームページ内アンケートの集計結果は、どのような形式（例：CSVダウンロード、管理画面での閲覧等）で県ご担当者様が確認できる仕様を想定されていますでしょうか。また、回答データの保存期間について指定はございますか。	仕様書 5（4）力の記載のとおり、アンケートでは、当施設を訪れた来館者に阿波人形浄瑠璃に関する理解度のほか、本事業による取組の効果を把握し、今後の施設運営の検討材料などに活用していく予定です。アンケートの内容やその集計・分析・効果検証等の方策については、提案者のノウハウを生かした取組の提案をお願いします。県として確認する上でのデータファイルの形式や管理画面の体裁などは、ご提案に応じてその手法も変わることが予想されますので、まずは提案内容に即した方法を提案してください。なお、ご提案頂いた内容以外にも、県において、集計結果を活用し独自に分析を行う可能性もあることから、汎用性のあるデータファイル（例：CSVダウンロード）でのご提供についてもお留意ください。
9	資源一覧No.12～15の「QRコード掲示用看板の設置」について、事業者が担当する範囲は「看板のデザイン・制作」まででしょうか、それとも「現地での物理的な設置工事」までを含むのでしょうか。後者の場合、設置場所の指定や、看板の仕様（材質、サイズ、耐候性等）に関する要件はございますか。	「現地での物理的な設置工事」までを含むとしますが、看板の仕様に関する要件はなく、予算内で多くの来館者の関心を寄せるデザイン・設置方法を提案してください。ただし、設置場所の状況により物理的な制約を伴う可能性もありますので、契約後に施設管理者との協議を行うなど、確認しながら業務を進めてください。
10	ホームページの独自ドメインについて、ドメイン名（URL）の取得にあたり、何か希望や制約（例："awa-ningyo.jp"を含める等）はございますでしょうか。	セキュリティ上の安全を確保した上で、「阿波人形浄瑠璃」や「人形浄瑠璃」、「十郎兵衛（じゅうろうべえ）」等、本事業に係る多言語化資源や施設に関連するキーワードを含めたドメインが望ましいです。 なお、ドメインについては、今後ドメイン運用停止する場合も3年以上旧ドメインを保持し、Web サイトの利用者が検索 Web サイト等を経由して、正規の Web サイトになりすました不正な Web サイトへ誘導されないよう対策を講じる必要があることも考慮してください。

11

デジタルサイネージを設置する「展示室」の具体的な場所について、現時点で想定されている位置はございますか。壁面の材質・強度や、利用可能な電源・ネットワーク（有線/無線）の有無についてご教示ください。

デジタルサイネージについては、「自立移動式」を想定しており、次のとおり展示室内①②のどちらに設置しても、来館者が利用しやすい内容となるようご提案ください。※設置台数は1台

なお、設置想定箇所には電源があり、展示室内のネットワークはWi-Fi環境が整備されています。





12	デジタルサイネージで再生するコンテンツについて、音声を含める想定と のことですが、展示室内での音量に関する規定や、他の展示への影響につ いて配慮すべき点があればご教示ください。	特に定める配慮事項はありませんが、実際の設置・運用にあたっては、施 設管理者との協議を重ねながら業務を進めることにご留意ください。
13	「事業概要」資料にある「団体客の国籍により表示言語を変更する」運用 について、サイネージにおいても同様の運用（時間帯や来館者層に応じた コンテンツ切り替え）を想定されていますでしょうか。その場合、日々の 運用は施設の職員様が行うことを想定すればよろしいでしょうか。	サイネージにおいても同様に来館者の国籍に応じた言語の変更ができる運 用とし、来館者個人がタッチパネル操作等によりコンテンツ上で言語を選 択できる仕様を想定しておりますが、これに限らない提案を頂くことも可 能です。
14	英語解説文の完成品提供が令和7年11月下旬頃の予定とのことですが、万 が一提供が遅延した場合、全体の履行期間（令和8年3月19日まで）の延長 は考慮されますでしょうか。	国庫補助金を活用している関係上、原則として、年度内（R8.3.19まで）に 全ての業務を終える必要があります。
15	成果物の納品物として、Webサイトのソースコードや各種デザインデータ （ai, psd等）が含まれると認識しておりますが、その他に納品を求められ るドキュメント類（操作マニュアル、テスト仕様書等）の詳細についてご 教示ください。	特段の定めはありませんが、契約後の業務の進め方については、仕様書 6 （2）の記載のとおり、適宜委託者や施設管理者に報告し、対応について 協議しながら進めるようご留意ください。
16	成果物の権利が文化庁及び県に帰属すること は承知しております。一方 で、受託者が汎用的に開発したプログラム部品やノウハウ（仕様書記載の 「受託者のビジネスモデル及びノウハウ、システムに属するもの」）の範 囲について、契約時に具体的な取り決めを行うことは可能でしょうか。	必要に応じて取り決めることができますので、詳細については提案や契約 時の協議においてご提示ください。
17	企画提案書の提出にあたり、電子メールと書類（正本・副本）の両方が必 要とのことですが、大容量ファイル転送サービスとして「DECO」の利用 が示されています。これは必須の指定サービスでしょうか、あるいはセ キュリティが確保された他のサービス（例：Google Drive, Dropbox等） の利用も許容されますでしょうか。	本県のセキュリティシステムの都合により、大容量ファイルの転送は「 DECO」に限定させていただいておりますが、容量が1,000MBを超える場合 は、別のストレージサービスの使用も可能です。必要に応じてご相談くだ さい。

18	選定は書面審査が基本で、必要に応じてヒアリングを実施する場合がある とのことですが、ヒアリングの実施有無を判断される基準や、実施される 場合の時期・形式（対面/オンライン）について、現時点での想定があれば ご教示ください。	ヒアリングについては、企画提案書の内容から確認できない事項や、審査 の過程において、審査委員から指摘された事項等について、必要に応じて 電話で実施させていただきます。
19	見積もり段階で、10万円超えの備品、印刷費などの相見積もりは必要です か？	採択事業者の決定後、契約の際に提出してください。 なお、文化庁事業の募集案内P4に記載のとおり、複数者の見積書を必要と するのは、発注金額が100万円（税込）以上の場合となります。
20	屋外設置のQRコード看板の仕様は十郎兵衛屋敷の指定管理者と相談の上 素材、仕様等々は設定することとなるが、見積もりはあくまでが概算提案 でよろしいのでしょうか？	お見込みのとおりです。見積もりでは、ご提案の取組について概算をお示 してください。
21	アンケート収集（HP上）は常設になりますか？ それ以外の効果検証については期間限定か、定期的に継続実施するの でしょうか？	アンケート集計については常設となります。 また、その他効果検証についても継続実施を想定しております。
22	サイネージについて、新たに動画作成をする場合のお見積りは こちらから尺や取材撮影案を提案するという理解でよろしいのでしょうか？	お見込みのとおりです。見積もりでは、ご提案の取組について概算をお示 してください。
23	企画提案書について、任意のA4形式は縦でも、横でも大丈夫ですか？	いずれも可能です。
24	もしJVで応募する場合、申込書は1枚でOKか？ 例）阿波人形浄瑠璃 多言語デジタルコンテンツ制作業務実行JVなどの 共同体ネームで参加するの？	共同企業体で参加いただく場合の参加申込書は1枚で結構です。 なお、（様式2）提案団体の概要・業務実績については構成団体ごとにご 提出ください。